

## 【広範囲抗菌点眼剤「ベガモックス™点眼液 0.5%」の製品概要】

- 製品名 : 「ベガモックス™点眼液 0.5%」 (一般名:塩酸モキシフロキサシン)
- 効能・効果 : 〔適応症〕 眼瞼炎、涙嚢炎、麦粒腫、結膜炎、眼板腺炎、  
角膜炎(角膜潰瘍を含む)、眼科周術期の無菌化療法  
〔適応菌種〕本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、マイクロコッカス属、モラクセラ属、コリネバクテリウム属、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、インフルエンザ菌、シュードモナス属、バークホルデルリア・セパシア、ステプトロホモナス(ザントモナス)・マルトフィリア、アシネトバクター属、アクネ菌
- 用法・用量 : 〔眼瞼炎、涙嚢炎、麦粒腫、結膜炎、眼板腺炎、角膜炎(角膜潰瘍を含む)〕  
通常、1回1滴、1日3回点眼する。なお、症状により適宜増減する。  
〔眼科周術期の無菌化療法〕  
通常、手術前は1回1滴、1日5回、手術後は1回1滴、1日3回点眼する。
- 主な特徴 : ● 主要な眼感染症の起炎菌に対し、強い抗菌力を示す。(in vitro)  
● 角膜、房水などへの組織移行が良好で、高濃度を維持する。(ウサギ)  
● 広い抗菌スペクトルを有する。(in vitro)  
● キノロン骨格 8 位のメキシ基に加え、7 位にピロロピリジン基を新規に導入した。  
● 涙液の pH に近い、0.5%の高濃度製剤である。  
● 細菌性外眼部感染症の有効率は 94.8%であった。また、眼科手術前の無菌化率は 85.0%、術後無菌率は 98.9%であった。  
● 承認時における副作用は、総症例 586 例中 32 例(5.5%)に認められた。
- 包装 : 5mL×10本
- 薬価 : 0.5% 1mL 130.70円
- 承認取得日 : 2006年7月26日
- 薬価基準収載日: 2006年9月15日
- 発売日 : 2006年11月6日
- 製造販売元(輸入元):日本アルコン株式会社